



自分を そして会社を トランスフォームする

～SDGsという問い～



2022年12月5日

中央市と株式会社アドヴォネクストとの SDGsの推進に係る包括連携協定締結式



包括連携協定とは

地域が抱えている課題に対して自治体と民間企業が協力し、解決を目指す協定です。

つまり、



包括連携協定の具体的な取り組み内容

■SDGsの認知度向上・普及啓発に関する取り組み

- ・市役所にて令和3年度より月1回開催している「やまなしSDGsカフェ」の継続。

※やまなしSDGsカフェは、市内企業（株式会社アドヴォネクスト、株式会社マルモ、株式会社オオキ、リコージャパン株式会社）、山梨大学（大学コンソーシアムやまなし）、中央市の産学官で構成された「やまなしSDGsぷらっとフォーラム【事務局：山梨大学（大学コンソーシアムやまなし）】」がSDGs普及啓発のために実施。

■SDGsを推進する活動の情報発信に関する取り組み

■市の花「れんげ草」を活用した地域の活性化に関する取り組み

■市のシティプロモーションに関する取り組み

■ふるさと納税の運営に関わる取組

- ・ ※これ以外、具体的な取り組みは、締結後、関係課等含め協議を行う。

井上雅博 (Masahiro Inoue)

- ・ 2030SDGs公認ファシリテーター
- ・ MG (マネージメントゲーム) 公認インストラクター
- ・ エンゲージメントカード公認ファシリテーター
- ・ 一般社団法人マーチング委員会理事長
- ・ 株式会社アドヴォネクスト 代表取締役
- ・ たとみ農園株式会社 代表取締役
- ・ やまなしSGDsウイーク2022 事務局長



1995年からApple トレーニングキャラバンの講師、2000年にMG (マネージメントゲーム) 公認インストラクターを取得、山梨大学や山梨学院大学で20年あまり講師をしていた経験を持ち、全国で100回以上講義をした実績がある。

マンガ・アニメは、そこそこオタクで2000冊以上所有している(^ ^)

最近の一押しマンガ・アニメは「転生したらスライムだった件」。

普通の会社員がスライムとして異世界に転生して、思いもよらない力を得て、多くの仲間と共に成長していく楽しい物語です。



会社紹介

【創業114年】幅広い印刷物を手がける老舗総合印刷会社。

- 明治41年（1908年）鍛冶屋から印刷業に転身（事務用印刷が主体）。
- 昭和53年（1978年）流通団地に移転し、株式会社アド井上に社名変更。
- 平成20年（2008年）100周年を機に株式会社アドヴォネクストに社名変更。
- 平成23年（2011年）農業法人たとみ農園を設立。

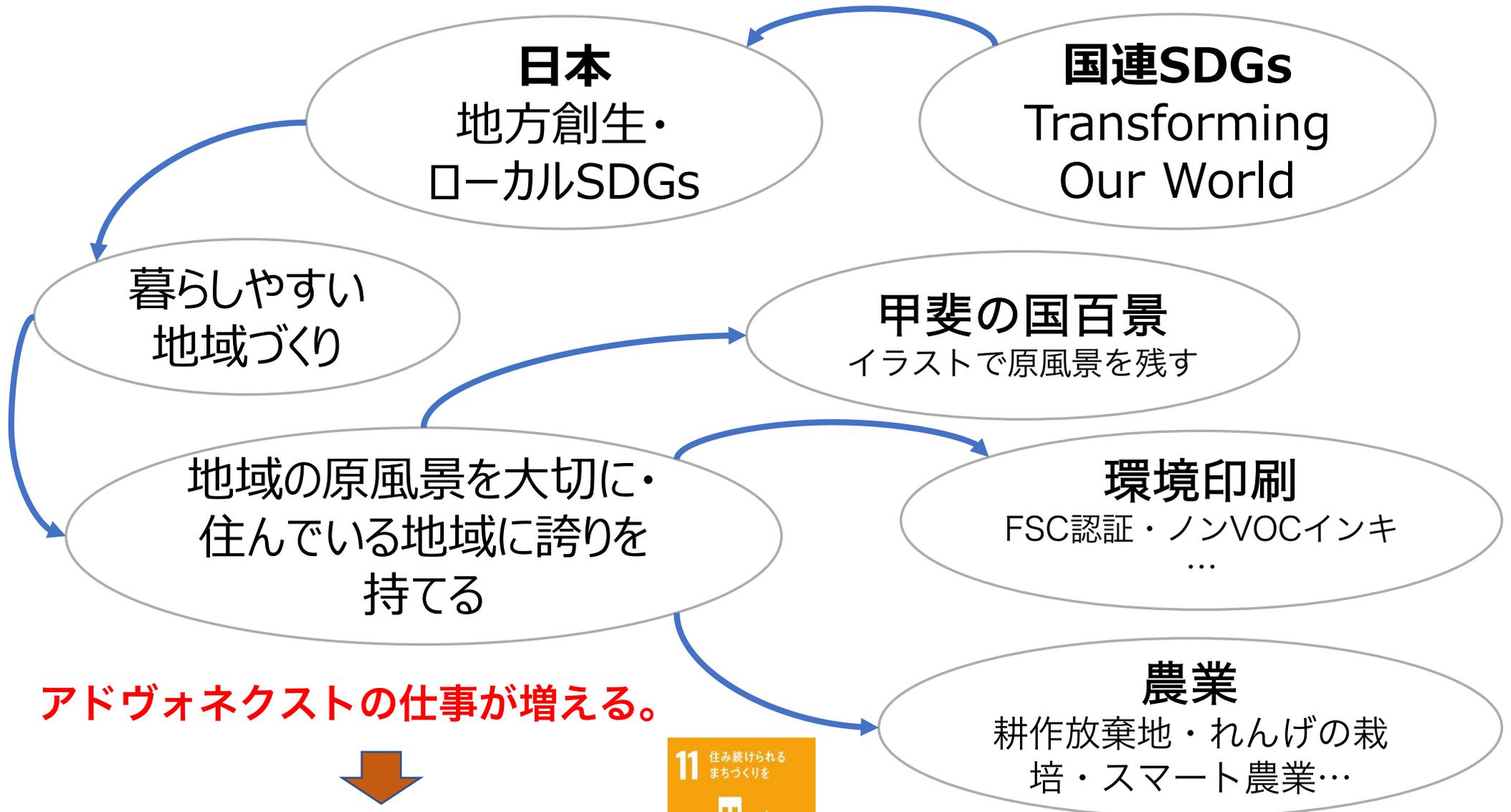
持続可能な会社に変革（トランスフォーム）する。

- 環境印刷
- 持続可能な農業



幸せ（=幸福=well-being）な会社の実現

SDGsとアドヴォネクストの関係



アドヴォネクストの仕事が増える。



地域の環境を守ることになる。



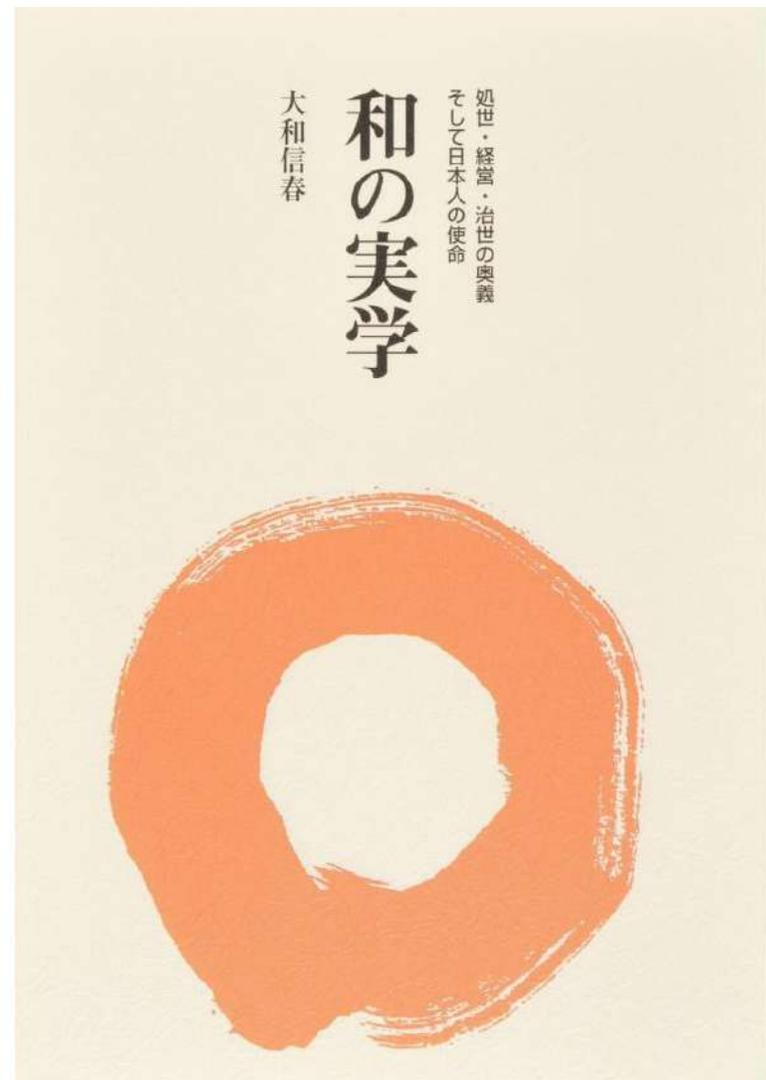
幸せ（＝幸福＝well-being）な会社

私たちは知識を生産し、お客様企業の繁栄のための要望に応え、全従業員の物心両面の幸福を実現し、社会の活性化に貢献します。
 幸せ≠happy→幸せ＝well-being（直訳すると「良い状態」）

- 1999年：社会から必要とされる企業（大和信春「和の実学」和道経営）
- 2009年：地域が発展するから、企業も発展する。（CSR）
- 2009年：先義後利。（石田梅岩）
- 2020年：幸せ指数の高い会社は売上成長率が高い傾向にある。（幸せデザインサーベイ・2019年商工中金調査データ）
- 2020年：「成功するから幸せになるのではなく、幸せだから成功する。」（ポジティブ心理学）ショーン・エイカー
- 2021年：パフォーマンスが高いグループは心理的安全性が高い（プロジェクトアリストテレス：Google）
- 2021年：SDGsを経営の柱に据える（良心に沿った行動）
- 2022年：「幸福（happy）」から「持続的幸福」（well-being）」へ
- 2022年：究極のリーダーシップ（豊橋技術科学大学の岡田美智男教授らが開発した「Sociable Trash Box（通称、ゴミ箱ロボット）」）
- 2022年：魂魄（社会で生き抜くための力の源）

和の実学

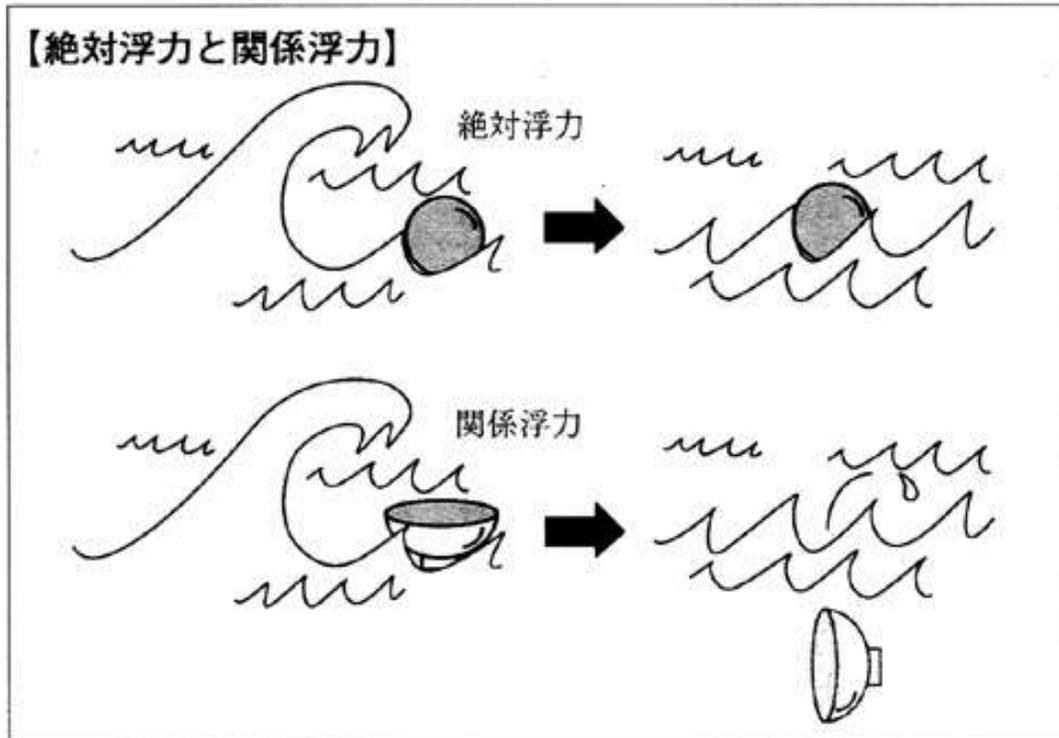
1990年刊行



大和信春

地球の資源は有限であり、
 「他の企業に対して優性を築くことが、企業存続の道」という**霸道経営**は破綻する。
 つまり、競争するのではなく、むしろ「**ネットワークを組んで**連帯していく」ことで**荒波**を**乗越え**ようとするものです。

絶対浮力と関係（相対）浮力



もしも大きな波に飲まれた時、いっとき沈むことはあってもすぐに浮かび上がる**絶対浮力** = まりの浮力と、

2度と浮かび上がれない**関係浮力**

- ・ 学歴
- ・ ルックス
- ・ 所属企業名
- ・ 役職
- ・ 免許
- ・ 資格
- ・ 市場シェア
- ・ 家柄
- ・ 出自

人 = 良心、会社 = 人財

CSR

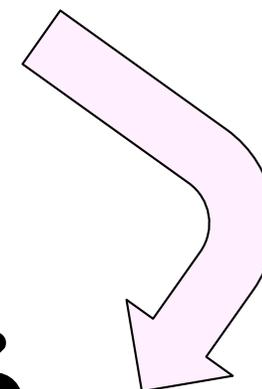
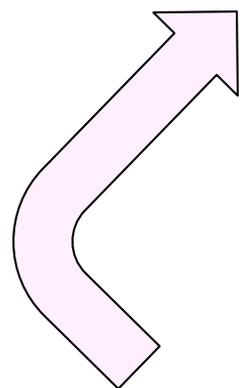
- CSRとは、企業が組織活動を行うにあたって担う社会的責任。

横浜市立大学教授 影山摩子弥（かげやままこや）



地域が元気になる

自分の会社が元気になる



先義後利

『「義」とは正しい人の道、
「利」とは人の強欲。金銭・出世
欲によって商いをする「人をだ
ましてまで儲けよう」という間違
った道に進み、破滅する。』

その元となるのは、「石門心学」
をとらえた石田梅岩の教え。

元禄2年創業の京の麩屋「半兵衛麩」の
11代目玉置半兵衛

2003年刊行



幸せデザインサーベイ

貴社の幸せ指数

57.6点
(全体平均56.5点)

コミュニティ・
コミュニケーション
14.2点
(25点満点)
(全体平均14.5点)



マネジメント
15.2点
(25点満点)
(全体平均14.3点)

チーム
パフォーマンス
13.0点
(25点満点)
(全体平均12.9点)



カラダ
6.3点
(10点満点)
(全体平均6.6点)



マインド
(幸福度)
8.9点
(15点満点)
(全体平均8.2点)



— 貴社の幸せ指数
— 全体平均の幸せ指数

回答人数 | **110名**

国内外の様々な研究から、
幸せな人ほど、**創造性や生産性が高い**ことが確認されています。
商工中金独自の調査により、**幸せと企業の成長**に関係があることがわかってきました。
幸せデザインサーベイで会社の幸せを可視化し、一緒に**幸せな会社**を創りましょう。

ポジティブ心理学

個人や社会を繁栄させるような強みや長所を研究する心理学の一分野

ショーン・エイカー 「幸福と成功の意外な関係」
(TED)

2012年 25,117,410 views (英語)

https://www.ted.com/talks/shawn_achor_the_happy_secret_to_better_work?language=ja

<https://digitalcast.jp/v/12025/> (日本語)



成功するから幸せになるのか
 幸せだから成功するのか

Well-Being

HAPPY ≠ Well-Being



- SDGsの目標 3
すべての人に健康と福祉を
Good Health and Well-Being

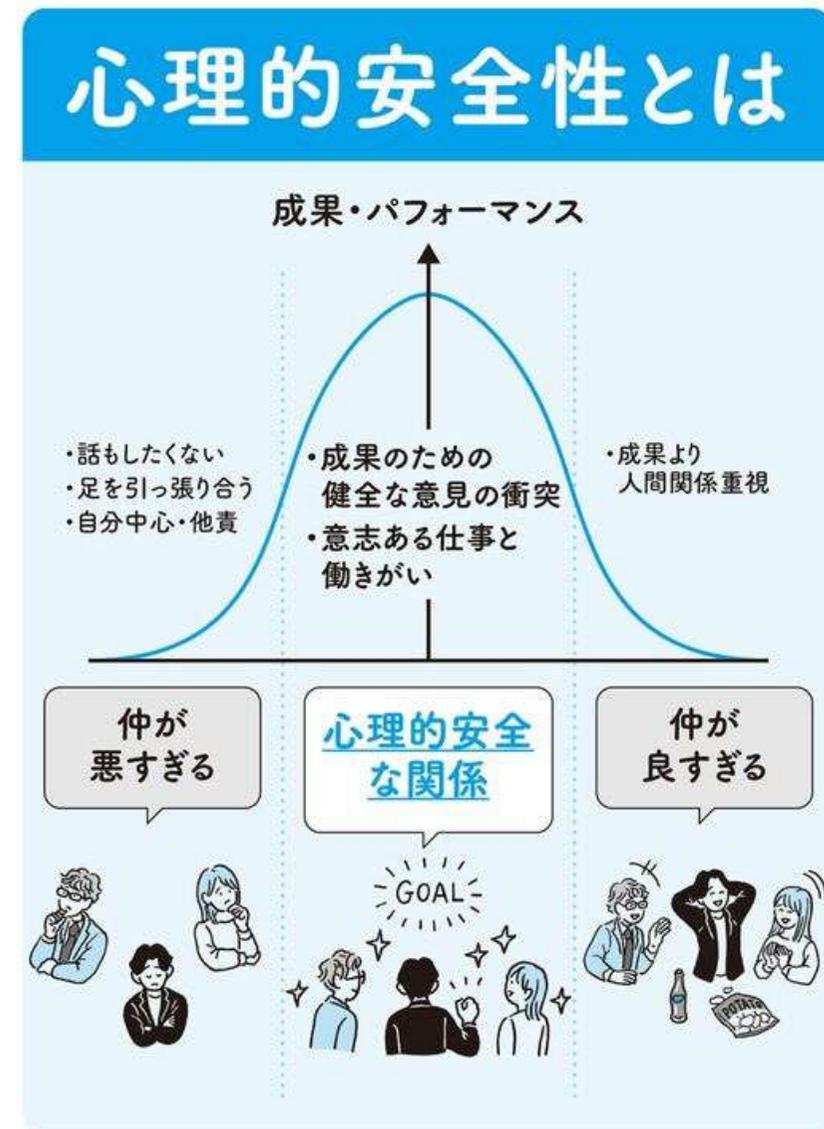
プロジェクトアリストテレス

Googleが導いた生産性が高いチームの共通点を発見するプロジェクト。

✗ハイスキルなスタッフ

✗優秀な上司

チーム生産性向上の5つの柱
(2012年)は、第一に**心理的安全性**、信頼性、構造と明瞭さ、仕事の意味、インパクト



成熟社会



並木将央
(なみきまさお)

2019年刊行



日本は、人口減少を主因として『成長社会』から『成熟社会』に完全に移行しました。**成長社会は、需要が増え続け**、多くの人に『欲しいもの』がある社会。必要なのは選択と集中、大量生産です。一方、**成熟社会では物が安く行き届き**、人々に欲しいものがなく、**誰も困っていない社会**です。成熟社会では何が売れるのかはわかりません。ニーズや利便性ではなく、**事業者への『共感』**によって物が売れるのであり、従来の開発やマーケティングは無力化します。

成熟社会のリーダーシップ

自分ではゴミを拾えない「ゴミ箱ロボット」

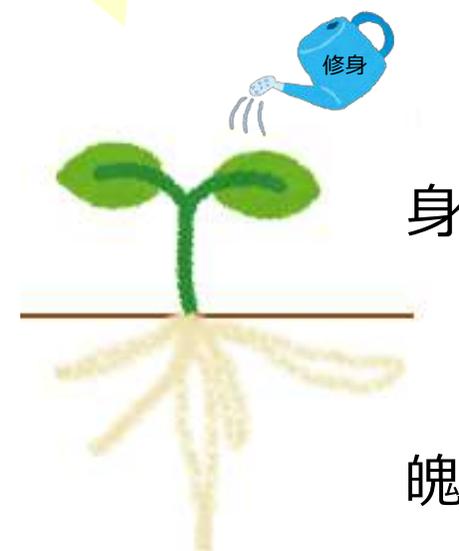
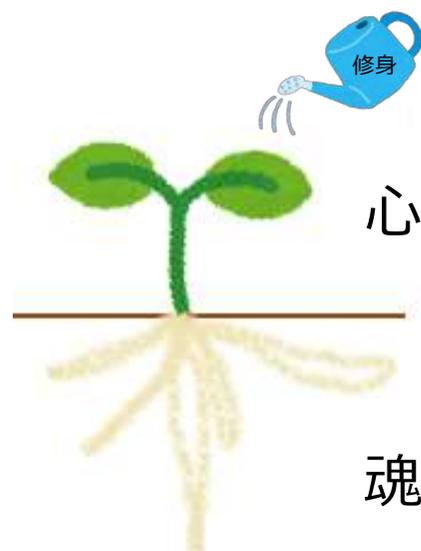
豊橋技術科学大学の岡田研究室が開発したゴミ箱ロボット「Sociable Trash Box」



https://www.gizmodo.jp/2013/11/post_13511.html

魂魄

- 「魂」は、人の精神をつかさどる気。
- 「魄」は、人の肉体をつかさどる気。



SDGs

経営との統合＝どのような会社でありたいのか。

- 和の実学
 - 地球の資源は有限。
 - ネットワークを組んで。
 - 良心に沿った行動。
- CSR
 - 地域が元気になる。
- 先義後利
 - 正しい人の道。
- 幸せデザインサーベイ
 - 幸せな人ほど、創造性や生産性が高い。
- ポジティブ心理学
 - 幸せだから成功する。
- Well-Being
 - HAPPY ≠ Well-Being
- プロジェクトアリストテレス
 - 心理的安全性
- 成熟社会
 - 事業者への『共感』
- 魂魄
 - どうありたいか。

「挨拶」 「掃除」 「コミュニケーション」